

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	20
事業名	文化施設整備費	会計	款	項	目
		一般	10	5	1
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-2	文化のかおるまちをつくる	係名	生涯学習係	
	3-1-3	生涯学習の推進			
主要施策	①社会教育関連施設の充実				

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	利用者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	文化振興の拠点となる施設の整備・充実を図る
事業内容	施設の老朽化により、軽微な修繕では対応が難しいものがあり、利用状況及び財政等も合わせ改修を検討する必要がある。また、効率的かつ計画的に改修工事等を検討する必要がある。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	事業の性質上、指標設定は馴染みません。						
2								
3								
4								
5								
			令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B			1,144	45,826	44,414			
財源内訳	直接事業費 A		880	45,562	44,150			
	うち一般財源		880	17,562	11,150			
人件費 (千円) B			264	264	264			
内訳	一般職員 (人・千円)		0.04	264	0.04	264	0.04	264
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	長期保全計画に基づき、計画的に改修を行う。	③取組の課題	施設の老朽化の進展状況によっては、長期保全計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R2年度に実施した取り組み	総合文化センターエレベーター改修工事、図書館照明LED化改修工事を行った。	④今後の改善計画	長期保全計画等に基づき、計画的に改修を行い、施設利用者が安全安心に利用できるような適切な施設の維持管理に努める。